

また消費税に伴う支出の急騰などで経費の節減努力は帳消しになっており、他方、個々の事業が安定した収入源となるのはなかなか困難です。以上のように判断いたしましたので、次年度より会費を下記のように改訂することを提案するものです。

通常会員会費	年額 6,000円 (現行 5,000円)
特別会員会費	〃 16,000円 (現行12,000円)
〃 学生会費	〃 12,000円 (現行10,000円)
賛助会員	1口 30,000円/年 (据え置き)

この案につきましても、秋季年会時に臨時総会を開催して了解を求めた後、評議員会で最終決定することになっております。御意見をお寄せいただければ幸いです。

会計理事 小杉健郎, 野本憲一

「ISO 観測検討会」開催のお知らせ

「ISO 観測検討会」を年会第二日昼休みに開きます。関心のある方はふるって御参加下さい。

お 知 ら せ

バルジ大戦 総合研究(A)「SO 銀河の起源と銀河衝突との関連」研究会のお知らせ

SO 銀河の起源の解明は銀河の構造と進化の問題に非常に深く関わってきており、E・ハッブルが 1936 年に楕円銀河と円盤銀河の中間的な存在として SO 銀河というカテゴリーを提唱して以来数十年にわたって銀河進化説(内因説)と銀河及び銀河間物質との相互作用説(外因説)の論争が続いてきています。しかしながら、70年代から 80年代初頭にかけて精力的に行われた研究でも明快な結論は出ませんでした。この原因は SO 銀河に関するデータが質、量ともに不足していたことにあります。近年、各波長域のデータの質が向上し、それに伴い膨大なデータの取得が可能になってきました。そのおかげで、SO 銀河の観測もかなり進展し、巨大 HI ガスローブの発見、ボックスバルジの発見、またホットな銀河間ガスのデータの集積などの観測事実から、SO 銀河の起源として銀河衝突、合体及び銀河間ガスとの相互作用説が再びクローズアップされつつあります。したがって、今が世界に先駆けて SO 銀河の起源の問題を考え直す絶好のチャンスであると考えられます。そこで本研究会では現在まで得られている銀河の観測事実を体系的にまとめ、SO 銀河の起源と進化の問題を銀河の力学構造、化学進化、及び環境効果の側面から多角的に検討しようと考えています。

本研究会は 2 年計画で行われる予定になっており、今

年度は主として SO 銀河の観測事実を体系的にまとめることに重点を置き、研究計画の方法を検討することにしております。また、SO 銀河の性質を議論するときバルジの問題は避けて通れない問題なので、今年度の研究会のテーマの一つとする事にします。来年度は今年度の計画に沿った研究活動を行い、SO 銀河の起源に対する一つのビジョンを提供することを目的とします。科研費分担者のみならず、本研究テーマに関心をお持ちの方の参加を歓迎いたします。

記

日 時: 11月14日(水)午後2時~16日(金)午後3時

場 所: 長野県木曾郡日義村(木曾駒高原)

木曾文化公園 会議室

連絡先: 〒397-01 長野県木曾郡三岳村樽沢

東京大学木曾観測所 谷口義明

TEL: 0264-52-3360

FAX: 0264-52-3361 (FAX 連絡可)

国立天文台教官公募

1. 公募人事: 助教授 1 名
2. 所属部門: 理論天文学 (天文シミュレーション)
数値シミュレーション手法を用いて天体現象の理論的研究を行うと共に、国立天文台の計算機システムの共同利用・将来計画を積極的に推進する。
3. 着任時期: 決定後なるべく早い時期。
4. 応募資格: 大学院修士課程修了、又はそれ以上の方。
5. 提出書類: 略歴、研究歴、論文リスト及び主要論文別刷。
研究計画: 特に数値シミュレーション手法及び計算機システムの将来についての抱負。
自薦の場合は本人について意見を求めうる人 2 名の氏名と連絡先。
他薦の場合は推薦書。
6. 公募締切: 1990 年 11 月 30 日 (金) 必着
7. 提出先: 〒181 三鷹市大沢 2-21-1
国立天文台 台長 古在由秀
Tel. 0422-41-3657
8. 問合せ先: 同上 理論天文学研究系主幹 池内 了
Tel. 0422-41-3740
9. その他: 封筒の表に「理論天文学人事応募書類在中」と朱書し、簡易書留でお送り下さい。選考は、国立天文台運営協議委員会において行ないます。

国立天文台教官公募

1. 公募人員: 助教授1名
2. 所属研究系: 位置天文・天体力学研究系
3. 公募分野: 銀河動力学
地上およびスペースからの観測によって、銀河動力学関係の基礎データ、特に大量且つ高精度恒星データ(運動学的・物理的諸特性)が急速に整備・刷新されつつあり、オールト以来のいわゆる恒星天文学の第二展開期を迎えています。このような動向に対応し位置天文・天体力学分野の幅を拡げるため、銀河天文学や観測的宇宙論にも強い関心をもちつつ、これらの基礎データを積極的に解析して、銀河系の構造や進化を解明する意欲的な助教授を求めています。
4. 着任時期: 決定後なるべく早い時期
5. 勤務地: 東京都三鷹市
6. 提出書類: (1) 略歴, (2) 研究歴, (3) 論文リスト及び主要論文別刷, (4) これまでの研究の概要, (5) (自薦の場合) 今後の研究計画及び本人について意見を述べられる人2名の氏名と連絡先, (6) (他薦の場合) 推薦書
7. 提出先: 〒181 東京都三鷹市大沢 2-21-1
国立天文台 台長 古在由秀
8. 公募締切: 平成2年11月5日(月) 必着
9. 問合せ先: 国立天文台 位置天文・天体力学研究系
宮本昌典
電話 0422-41-3616 or 3782
10. その他: 封筒の表に「銀河動力学人事公募書類在中」と朱記し、簡易書留でお送りください。選考は、国立天文台運営協議会において行ないます。

国立天文台太陽物理学研究系教官公募

1. 公募人員: 助教授1名
2. 公募分野: 太陽物理学
科学衛星 Solar-A 計画の推進と、同衛星による太陽物理学研究において中心的役割を果たすことのできる人材を求めます。また将来は、広くスペース天文学のプロジェクトに参画し、その中核として指導力を発揮できる人を希望します。
3. 着任時期: 決定後なるべく早い時期
4. 提出書類: (1) 略歴, (2) 研究歴, (3) 論文リスト及び主要論文別刷, (4) (自薦の場合) 研究

計画、及び本人について意見を述べられる人2名の氏名と連絡先, (5) (他薦の場合) 推薦書

5. 提出先: 〒181 三鷹市大沢 2-21-1
国立天文台 台長 古在由秀
6. 公募締切: 平成2年11月5日(月) 必着
7. 問合せ先: 国立天文台 太陽物理学研究系
主幹 日江井栄二郎
Tel. 0422-41-3720
8. その他: 封筒の表に「太陽物理人事応募書類在中」と朱記し、簡易書留でお送り下さい。選考は、国立天文台運営協議会において行ないます。

東京大学理学部天文学教室教官公募

1. 公募人員: 教授1名
2. 専門分野: 天文学(観測)
3. 提出書類: 履歴書, 研究経歴, 論文リスト, 主要論文別刷, 研究計画(他薦の場合は推薦書)
4. 公募締切: 平成2年11月15日必着
5. 着任時期: 平成3年4月
6. 宛先および問い合わせ先:
東京都文京区弥生 2-11-16
東京大学理学部天文学教室主任
内田 豊
電話 03-812-2111 ext 4260, 4251

国立天文台一般公開

国立天文台の一般公開(本会後援)が10月27日(土)に行われます。台内諸施設の公開は午後2時から午後4時30分まで、月面観望は午後7時30分まで行われます。天候の都合で観望終了時刻を繰上げることもあります。なお雨天の際は中止となります。

当日、参観を目的の自動車は構内に乗り入れないで下さい。幼児には必ず保護者の同伴をお願いします。

* * *

計 報

彗星・新星の発見者として世界的にも著名な本会々員の 本田 実氏が、1990年8月26日18時20分、急性心不全のため御自宅でご逝去されました。享77年歳。
謹んで御冥福をお祈りするとともに会員の皆様にお知らせ致します。